

～特集～開設5年目スタート

『平成27年6月20日(土) 法人合同 大規模災害訓練』

平成23年7月1日開所してから
今年5年目スタートになります
たくさんの方々にご利用になりました
これからもいろえんぴつを
よろしくお願いします！

No.13



当法人は 関係事業所利用者と職員、成城消防署や地域の方々、災害協定を結んでいる青森県の福祉施設 道友会の職員も参加し、大規模災害訓練を実施しました。ホームでは『地震発生により館内に留まることができなくなったという想定』で、法人大規模訓練に合流する形で参加しました。毎月「避難訓練」を実施していますが今回は法人全体の合同訓練であるため、特別養護老人ホーム「博水の郷」の入居者も避難され、いつもと違う緊張感が感じられました。災害対策本部の救護所に避難し、法人職員や消防隊員が手際よく動く姿を感じながら見学しました。

合同避難訓練が終了すると「放水体験訓練」があり、利用者や職員も一人ひとり体験しました。勢いよく出る放水を踏ん張って支えました。

その後、「非常食試食体験コーナー」で非常食を食べどれが美味しかったかアンケートに答えました。「これはうまい！」「ご飯にかけるといい」などこのような体験もいざという場合に生かされると思いました。同じ敷地でこのような訓練に参加できることは、ホームの特権ではないでしょうか。一緒に訓練できたことは職員にとっても大きな収穫でした。

：防災担当職員



●避難先の救護所にて

●放水訓練の様子



●非常食試食体験



行事報告

●お楽しみ食事会

ラジオ焼き

6月13日(土)



ラジオ焼きとは…牛スジ肉、コンニャクを入れて焼いたものが源流。昭和8年当時、高価でハイカラの象徴。丸い形が、ラジオダイヤルにあやかり名がついた。のちにタコを入れた明石焼きに影響を受けラジオ焼きもタコを入れるようになった。名称もタコ焼きに変わっていった。

●てなれた感じでお手伝い！

ちょっと変わったラジオ焼きというメニューに皆さんは、「興味津々！」で調理も積極的にお手伝いしてくれました。ふっくらまんまるに焼き上がったラジオ焼きは、見た目も味も好評でおかわりされる方も続出でした。くじ引きのゲームも大変盛り上がり、笑顔でいっぱいのお楽しみ食事会でした。

●個人情報の掲載についてはご本人・保護者の同意を得ています

社会福祉法人大三島育徳会
グループホーム「ホーム いろえんぴつ」
<http://www.oomishima.jp/>

●季節の行事：「七夕会」

入居者、ショートステイの利用者や職員全員がお願い事を短冊に書きました。飾りつけの笹は、玉川福祉作業所のお隣の方からご厚意でいただいています。笹には皆さんのユニークな願いが託されました。(叶うといいですね)

昼食は「いろえんぴつ特製」「七夕そうめん」です！えび天も入って、色鮮やかでボリューム満点でした。季節の行事は恒例ですが、みなさんと過ごす大切な行事です。

：行事担当職員



〒157-0077 東京都世田谷区鎌田3-16-7

Tel/03-5491-5851 Fax/03-5491-5852

Eメール iroenpitsu@iaa.itkeeper.ne.jp